

**令和7年度予算編成に向けた「区提案反映制度」項目・対応状況一覧**

| 提案区 | 番号 | 項目   | 提案内容の概要   | 所管局               | ○：対応<br>△：一部対応 |
|-----|----|--|---|-------------------|----------------|
| 青葉  | 1  | 青葉区の図書館サービスの向上                             | 図書の取次サービスを実施する区内7施設の内、「青葉台コミュニティハウス」「美しが丘西地区センター」「奈良地区センター」の図書取次サービスを先行して図書館情報システムと連動させ、返却から次の予約までのタイムラグを解消し、他区と同水準に利用者の利便性を向上              | 教育委員会事務局          | △              |
| 青葉  | 2  | 都市計画道路等の整備                                 | 川崎町田線、恩田元石川線、真光寺長津田線、恩田線について、整備の促進を要望   | 道路局               | △              |
| 青葉  | 3  | 谷本公園北側エリアの整備促進                             | 谷本公園北側「野球場エリア」の早期の整備実現に向け、事業用地の早急な取得を要望   | みどり環境局            | △              |
| 青葉  | 4  | 良好な緑の保全と恩田市民の森の早期開園                        | 1 区内に残る良好な樹林地を保全するため、緑地保全制度の積極的な活用推進を要望<br>2 恩田市民の森の早期公開を要望   | みどり環境局            | △              |
| 青葉  | 5  | GREEN×EXPO2027(2027年国際園芸博覧会)における青葉区の農や緑のPR | 1 パークアンドライド会場において、バスの発車を待つ時間に利用可能な休憩スペースの整備を要望<br>2 休憩スペースに大型モニターを設置し、来場者に対しGREEN×EXPO 2027(2027年国際園芸博覧会)の情報と合わせ、区の魅力である緑や農の発信ができるブースの設置を要望 | 脱炭素・GREEN×EXPO推進局 | —              |

## 令和7年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

|      |          |      |                 |
|------|----------|------|-----------------|
| 所管局名 | 教育委員会事務局 | 青葉区  | こども家庭支援課        |
|      |          | 担当者名 | 平岡 TEL 378-2345 |
| 共通区  |          |      |                 |

|              |            |
|--------------|------------|
| 提案種別<br>予算関連 | 継続年数<br>2年 |
| 番号           | 項目         |

1 青葉区の図書館サービスの向上

| ◇地域の課題、基礎データ等  |  |
|--|--|
| 1 青葉区では山内図書館に加え、地区センター等、区内7施設で図書の取次サービスを実施し令和5年度には約13万冊の貸出実績があるほか、3駅に図書の返却ボックスを設置する等、区民の読書活動を推進しています。  |  |
| 2 市内2位の人口である青葉区は他都市と隣接しており、横浜市の住民獲得における都市間競争の最前線に位置していますが、街の評価にも影響がある図書館サービスの充実については、青葉区からの転出超過ランキングの上位である町田市及び大和市に比べ、図書館数や住民一人当たりの蔵書数が下回るなど課題があります。 |  |
| 【参考】「シティブランド・ランキング（日経BP 総合研究所）」の評価項目には「図書館や美術館・博物館、劇場など文化施設が充実している」があります。  |  |
| 3 取次サービスは、他区と異なり返却日の翌日以降にならないと返却したことにならないため、直ちに次の予約が出来ず区民から改善を求める声がサービス提供施設である美しが丘西地区センターや広聴を通じて区役所に寄せられています。  |  |
| 4 区連会や地域のアンケートでの回答でも、「図書館の増設を強く要望する」等の区内の図書館サービスの向上についての要望が寄せられています。   |  |

| ◇地域ニーズ等の収集手段                                  |   |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 1 日常の窓口対応等           | <input checked="" type="checkbox"/> 2 市民からの提案等  |
| <input checked="" type="checkbox"/> 5 区民アンケート | <input type="checkbox"/> 6 区民要望                 |
| <input type="checkbox"/> 8 その他（ ）             | <input checked="" type="checkbox"/> 3 地区担当制     |
|   | <input checked="" type="checkbox"/> 4 地域懇談会等    |
|   | <input checked="" type="checkbox"/> 7 関係団体からの要望 |
|   | ）   |

| ◇区民からの具体的な要望   |  |
|--|--|
| 取次サービスを利用して返却しても翌日以降にならないとシステム上で返却とならず次の予約が取れない。図書館の増設を強く要望する。 |  |

| ◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置付けられているものはその旨記載してください。 |  |
|---|--|
| ・地区センター等区内7施設で図書の取次サービスの実施、3駅に図書の返却ボックスを設置    |  |
| ・山内図書館へのCDブックの配付やその他区内施設への蔵書の配付               |  |
| ・区民を対象とした読書講演会や読書関係団体向け交流会の開催                 |  |
| ・区内の読書施設の情報をガイドブックや広報よこはま等を通じて区民に周知等          |  |

| ◇提案内容・概算額等   |                                |
|--|--------------------------------|
| 将来的には青葉区内の7施設を図書館情報システムと連動させるべきと考えますが、令和7年度に置いては、貸出数の多さ、利用者のニーズ、立地等の観点から「青葉台コミュニティハウス」「美しが丘西地区センター」「奈良地区センター」の取次サービスのシステムを図書館情報システムと連動させることにより、他区と同水準に利用者の利便性の向上させることを提案します。 |                                |
| 【3施設整備の場合の概算額】   |                                |
| ・イニシャルコスト  | ：約1,200万円（7施設整備の局試算額＝約2,800万円） |
| ・年間ランニングコスト（システム利用料等）  | ：約150万円（7施設整備の局試算額＝約350万円）     |
| （人件費）  | ：（1施設当たりの局試算額＝約300万円～）         |

| ◇参考：区執行体制上の課題 |  |
|---------------|--|
| 現行の体制で対応      |  |

| ◇所管局 |                      |
|------|----------------------|
| 所管局課 | 教育委員会事務局 中央図書館 企画運営課 |

| ◆局回答内容 |                    |
|--------|--------------------|
| 担当者名   | 辻 TEL 045-262-7334 |

|         |   |
|---------|---|
| 対応の有無   | 一部対応する  |
| 対応する場合  | <p>◆対応の内容</p> <p>本市全域を見ると、青葉区以外は図書館及び図書取次所の設置密度が低く、図書サービスを身近に感じにくい状況です。次年度は、図書館情報システムとの図書取次拠点の接続も含め、地区センターなど身近な施設との連携による図書取次拠点設置に向けた調査・検討を行い、青葉区も含めた市域全体での図書サービスへのアクセス向上に取り組んでいきます。</p> |
| 対応しない場合 | <p>◆課題に対する局の考え方</p> <p>◆対応する場合の課題</p>   |

## 令和7年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

|  |               |      |       |              |
|--|---------------|------|-------|--------------|
| 所管局名   | 道路局           | 青葉区  | 区政推進課 |              |
|  |               | 担当者名 | 佐藤、上野 | TEL 978-2217 |
|  |               | 共通区  |       |              |
|  |               | 継続年数 | 7年以上  |              |
| 提案種別   |               |      |       |              |
| 予算関連   |               |      |       |              |
| 番号   | 項 目           |      |       |              |
| 2  | 都市計画道路等の整備    |      |       |              |
| <b>◇地域の課題、基礎データ等</b>   |               |      |       |              |
| <p>1 川崎町田線：区内の骨格的的道路として事業中ですが、恩田地区は周辺の通学路に通過交通が流入していることや、田奈地区は田奈駅周辺の現道に歩道のない区間があり、歩行者の安全性に課題があるため、早急な整備が必要です。</p> <p>2 恩田元石川線：鉄地区に引き続き元石川地区も事業着手ましたが、現道に歩道のない区間があり、歩行者の安全性に課題があるため、早急な整備が必要です。</p> <p>3 真光寺長津田線：着手時期未定路線ですが、歩道のない箇所が多い現況道路は、歩行者の安全上問題です。</p> <p>4 恩田線：真光寺長津田線との接続部が未整備であり、歩行者の安全上問題です。</p>   |               |      |       |              |
| <b>◇地域ニーズ等の収集手段</b>  |               |      |       |              |
| <input checked="" type="checkbox"/> 1 日常の窓口対応等 <input type="checkbox"/> 2 市民からの提案等 <input type="checkbox"/> 3 地区担当制 <input type="checkbox"/> 4 地域懇談会等<br><input type="checkbox"/> 5 区民アンケート <input checked="" type="checkbox"/> 6 区民要望 <input checked="" type="checkbox"/> 7 関係団体からの要望<br><input type="checkbox"/> 8 その他 ( )   |               |      |       |              |
| <b>◇区民からの具体的な要望</b>  |               |      |       |              |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・川崎町田線については、田奈駅周辺のスクールゾーン対策協議会や地域住民より、早期整備を求める意見が出ています。</li> <li>・恩田元石川線については、平成4年から「住民参加の道路づくり」の検討がされました。平成15年11月の都市計画決定以降、横浜市と地元代表組織で「恩田元石川線（もみの木台～荏子田間）再整備計画検討連絡会」が組織され、平成18年度には「恩田元石川線作業部会協議結果報告書」が再整備計画検討連絡会へ提出されています。</li> <li>・恩田元石川線については、優先整備路線の見直しに関する意見募集において、早期事業化を望む意見が出されています。</li> <li>・真光寺長津田線については、歩道がない箇所が多く、危険であるとの意見が出ています。</li> <li>・恩田線については、代替として使用されている道路に歩道がなく、人身事故が発生するなど、危険であるとの意見が出ています。</li> </ul> |               |      |       |              |
| <b>◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置付けられているものはその旨記載してください。</b>   |               |      |       |              |
| <b>【都市計画マスタープラン・青葉区プラン】</b><br>真光寺長津田線、川崎町田線、恩田元石川線は骨格道路、恩田線は幹線道路に位置付けられ、国道246号線や環状4号線とともに、区内を格子状に結ぶ骨格道路網を形成することとしています。<br>恩田元石川線については、地域住民との話し合いを行いながら、歩行空間や自転車通行空間、道路デザインに配慮し、周辺の地域資源との連携を図ることとしています。  |               |      |       |              |
| <b>◇提案内容・概算額等</b>  |               |      |       |              |
| 1 川崎町田線：事業中の区間にについて、引き続き用地取得の推進、道路整備の推進<br>2 恩田元石川線：事業中区間である鉄地区・元石川地区的用地取得の推進・道路整備の推進、「恩田元石川線作業部会協議結果報告書」の内容を踏まえた整備済み区間の検討<br>3 真光寺長津田線：早期事業化<br>4 恩田線：早期事業化<br><b>【概算額】</b><br>1 川崎町田線：恩田地区、田奈地区の用地取得と整備推進（工事費、用地取得費、設計費、整備費）<br>2 恩田元石川線：鉄地区・元石川地区：用地取得と整備推進（用地取得費、設計費、整備費）<br>3 真光寺長津田線：早期事業化（用地取得費、設計費）<br>4 恩田線：早期事業化（用地取得費、設計費）  |               |      |       |              |
| <b>◇参考：区執行体制上の課題</b>   |               |      |       |              |
| 現行の体制で対応   |               |      |       |              |
| <b>◇所管局</b>  |               |      |       |              |
| 所管局課   | 道路局企画課、道路局建設課 |      |       |              |

  

|        |  |      |                               |  |
|--------|--|------|-------------------------------|--|
| ◆局回答内容 |  |      |                               |  |
|        |  | 道路局  | 企画課・建設課                       |  |
|        |  | 担当者名 | 森、野本、江宮（企画課）<br>津田、荒井、武居（建設課） | TEL 671-2777（企画課）<br>671-3526, 3635（建設課） |

  

|         |  |
|---------|--|
| 対応の有無   | 一部対応する   |
| 対応する場合  | <b>◇対応の内容</b><br><p>川崎町田線については、引き続き用地取得と奈良川の橋梁工事を進めるとともに、基盤整備・街築・舗装工事に着手するなど、早期整備に向けて工事を進めています。（建設課）</p> <p>恩田元石川線（元石川地区）（鉄地区）については、早期に整備できるよう用地取得・設計を進めます。（建設課）</p> <p>他の未着手の区間については、整備財源となる国費が十分に確保できない状態が続いているなど課題があるため、事業化の目途は立っておりません。（企画課）</p> |
|         | <b>◇課題に対する局の考え方</b><br><br><b>◇対応する場合の課題</b><br><br>   |
| 対応しない場合 | <b>◇対応する場合の課題</b><br><br>  |

## 令和7年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

|      |        |            |              |
|------|--------|------------|--------------|
| 所管局名 | みどり環境局 | 青葉区        | 区政推進課        |
|      |        | 担当者名 佐藤、上野 | TEL 978-2217 |
| 共通区  |        |            |              |

|              |              |
|--------------|--------------|
| 提案種別<br>予算関連 | 継続年数<br>7年以上 |
|--------------|--------------|

| 番号 | 項目             |
|----|----------------|
| 3  | 谷本公園北側エリアの整備促進 |

## ◇地域の課題、基礎データ等

青葉区では、少年野球・サッカー・テニス等が活発に行われていますが、グラウンドの数・質ともに利用者数に対し充実しておらず、学校予定地など空き地を利用して活動している状況であり、スポーツ施設整備に関する要望が引き続き寄せられている状況にあります。

谷本公園は、区内で本格的なスポーツが楽しめる唯一の地区公園として、南側「運動広場」エリアが平成21年春に開園しました。北側「野球場」エリアについては、平成26年度に多目的グラウンドを先行整備しましたが、用地取得の難航により全面開園に至っていません。区内のみならず、北部エリアにとって、貴重なスポーツ施設であり、早期に整備を行う必要があります。

## ◇地域ニーズ等の収集手段

- |              |              |               |            |
|--------------|--------------|---------------|------------|
| ■ 1 日常の窓口対応等 | ■ 2 市民からの提案等 | □ 3 地区担当制     | □ 4 地域懇談会等 |
| □ 5 区民アンケート  | □ 6 区民要望     | ■ 7 関係団体からの要望 | )          |
| □ 8 その他 (    |              |               |            |

## ◇区民からの具体的な要望

- 特定非営利法人 青葉緑東リトル野球協会「谷本公園事業に対する要望書」(平成24年9月)

## ◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置付けられているものはその旨記載してください。

## 【都市計画マスターplan・青葉区プラン】

鶴見川沿いの水と緑の環境を生かした自然と親しむためのスポーツ・レクリエーション施設など、区民が集まり交流する機能を持った施設間の連携を高めるとともに、広域的な文化・スポーツ機能の集積を促進します。

## ◇提案内容・概算額等

- 谷本公園北側「野球場」エリアについて、事業用地の取得を早急に進め、早期に整備を実施

【概算額】  
用地取得 [REDACTED] 千円

## ◇参考：区執行体制上の課題

現行の体制で対応

## ◇所管局

|      |               |
|------|---------------|
| 所管局課 | みどり環境局公園緑地事業課 |
|------|---------------|

## ◆局回答内容

|        |         |     |          |
|--------|---------|-----|----------|
| みどり環境局 | 公園緑地事業課 |     |          |
| 担当者名   | 岡野      | TEL | 671-3948 |

|         |  |
|---------|--|
| 対応の有無   | 一部対応する   |
| 対応する場合  | <p>◇対応の内容</p> <p>未取得の用地がある谷本公園北側エリアについては、引き続き用地取得に向けた調整を進めていきます。</p> |
| 対応しない場合 | <p>◇課題に対する局の考え方</p> <p>◇対応する場合の課題</p>                                |

## 令和7年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

|      |        |            |              |
|------|--------|------------|--------------|
| 所管局名 | みどり環境局 | 青葉区        | 区政推進課        |
|      |        | 担当者名 佐藤、上野 | TEL 978-2217 |
| 共通区  |        |            |              |

|              |              |
|--------------|--------------|
| 提案種別<br>予算関連 | 継続年数<br>7年以上 |
|--------------|--------------|

| 番号 | 項目                  |
|----|---------------------|
| 4  | 良好な緑の保全と恩田市民の森の早期開園 |

## ◇地域の課題、基礎データ等

水と緑の基本計画に緑の10大拠点として位置付けられた「こどもの国周辺地区」では、特別緑地保全地区や市民の森、源流の森保存地区、緑地保存地区の指定、市民と里山のふれあいの場として、良好な自然環境を保全・活用する必要があります。

- 1 恩田地区については、絶滅危惧種の生息が確認され、周辺住民の緑地保全に対する関心も高くなりつつあります。
- 2 恩田東部地区にある樹林地や水田については、その保全が求められています。
- 3 寺家ふるさと村については、一部が市民の森や特別緑地保全地区として指定されていますが、土地所有者の事情などにより土地利用転換される可能性がある樹林地があります。
- 4 元石川町、鉄町、奈良町等にもまとまった樹林地がありますが、土地所有者の事情などにより土地利用転換される可能性があります。

|              |              |               |            |
|--------------|--------------|---------------|------------|
| ■ 1 日常の窓口対応等 | ■ 2 市民からの提案等 | □ 3 地区担当制     | □ 4 地域懇談会等 |
| ■ 5 区民アンケート  | ■ 6 区民要望     | ■ 7 関係団体からの要望 | )          |
| □ 8 その他( )   |              |               |            |

## ◇区民からの具体的な要望

- ・「恩田の谷戸の保全について」(平成9年度市長陳情)
- ・「熊谷小川アメニティに隣接する地区的環境維持について」(平成16年度区長陳情)
- ・平成21年度地域要望(恩田東部地区)
- ・区民会議令和2年度予算要望(令和元年8月)

## ◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置付けられているものはその旨記載してください。

## 【都市計画マスターplan・青葉区プラン】

横浜市の緑の10大拠点の一つとして、青葉区の北部及び西部を中心にまとまって残っている樹林地を中心とした里山については、特別緑地保全地区、市民の森などの様々な緑地保全制度を活用し、地域の意向を踏まえつつ保全を図ります。

## ◇提案内容・概算額等

- ・寺家ふるさと村、恩田町、元石川町、鉄町、奈良町などの区内に残る良好な樹林地を保全するため、緑地保全制度の積極的な活用推進を要望します。
- ・「恩田市民の森」の一部先行公開、用地の取得等の継続、全面公開  
【概算額】  
測量費、計画等 [REDACTED] 千円 測量業務 [REDACTED] 千円、計画業務 [REDACTED] 千円

## ◇参考：区執行体制上の課題

現行の体制で対応

| ◇所管局 | 所管局課 | みどり環境局公園緑地事業課 |
|------|------|---------------|
|------|------|---------------|

## ◆局回答内容

| みどり環境局        | 公園緑地事業課                  |  |
|---------------|--------------------------|--|
| 担当者名 和田<br>河村 | TEL 671-3534<br>671-3469 |  |

|         |   |
|---------|---|
| 対応の有無   | 一部対応する  |
| 対応する場合  | <p>◇対応の内容</p> <p>青葉区内各地区のまとまった樹林地について、引き続き緑地保全制度の指定（新規・拡大）に向けて土地所有者との交渉を進めるとともに、土地所有者の同意が得られた区域については、指定に向けた測量を実施します。<br/>既に市民の森指定に同意いただいた区域について、可能な箇所から開園に向けた測量・設計等の調整を進めていきます。</p> |
| 対応しない場合 | <p>◇課題に対する局の考え方</p> <p>◇対応する場合の課題</p>   |

## 令和7年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

|      |                   |             |              |
|------|-------------------|-------------|--------------|
| 所管局名 | 脱炭素・GREEN×EXPO推進局 | 青葉区         | 区政推進課        |
|      |                   | 担当者名 佐藤、小笠原 | TEL 978-2217 |
| 共通区  |                   |             |              |

|              |      |    |
|--------------|------|----|
| 提案種別<br>予算関連 | 継続年数 | 新規 |
| 番号           | 項目   |    |

5 GREEN×EXPO 2027(2027年国際園芸博覧会)における青葉区の農や緑のPR

## ◇地域の課題、基礎データ等

青葉区は田園都市として、住宅地と隣接して農地が多く、市内の田の経営耕地面積第1位（令和2年度）です。地産地消など農地が身近にあることは青葉区の大きな魅力の一つであり、区としても発展させていきたいと考えています。

また、旧上瀬谷通信施設において、国際的な園芸文化の普及や花と緑のあふれる暮らし、地域・経済の創造や社会的な課題解決への貢献を目的にGREEN×EXPO 2027（2027年国際園芸博覧会）が開催されますが、会場周辺での駐車場不足や、会場に向かう道路の渋滞を回避するために、青葉区内のインターチェンジ周辺からのパークアンドライドを実施する可能性があります。

## ◇地域ニーズ等の収集手段

- |              |              |               |            |
|--------------|--------------|---------------|------------|
| ■ 1 日常の窓口対応等 | □ 2 市民からの提案等 | □ 3 地区担当制     | ■ 4 地域懇談会等 |
| □ 5 区民アンケート  | □ 6 区民要望     | □ 7 関係団体からの要望 | )          |
| □ 8 その他 ( )  |              |               |            |

## ◇区民からの具体的な要望

青葉区では、安心して農業を続けられる環境づくりを進め、農あるまちを未来につないでいくために、区制30周年のタイミングに合わせて役所で実施する事業について農業者等との意見交換を行っています。この意見交換を通じ、農業者の方からは、「青葉区の大きな魅力である農の魅力や住宅地と農地が隣接することに伴う課題を広く情報発信して欲しい」などのご意見をいただいています。

## ◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置付けられているものはその旨記載してください。

【青葉区運営方針：目標達成に向けた4つの柱4「いつまでも愛着を持って過ごせるまち」】  
花・緑・農等、青葉区が誇るさまざまな特色を生かしGREEN×EXPO 2027の機運醸成を図ります。

## 【都市計画マスターplan・青葉区プラン】

まとまりのある樹林地や農地などを保全し、鶴見川水系の自然的環境を生かした魅力的な空間にすることにより、うるおいのあるまちづくりを進めます。また、市街地においても緑のうるおいある環境を創造します。

区民が気軽に水と緑に親しむことができるよう、区内に広がる様々な水と緑の空間を花や樹木により結びます。

## ◇提案内容・概算額等

パークアンドライド会場において、来場者に対するおもてなしの1つとして、バスの発車を待つ時間に利用可能な休憩スペースの整備を要望します。また、このスペースに大型モニターを設置し、来場者に対しGREEN×EXPO 2027（2027年国際園芸博覧会）の情報と合わせ、区の魅力である緑や農の発信ができるブースの設置を要望します。

区の魅力発信は、コンテンツを作成し実施しますが、GREEN×EXPO 2027（2027年国際園芸博覧会）終了後も区庁舎内や区主催のイベントでも積極的に活用します。

## 【概算額】

- |       |                 |
|-------|-----------------|
| 令和7年度 | 休憩スペース整備に向けた検討費 |
| 令和8年度 | コンテンツ作成費        |
|       | 大型モニター設置費       |

## ◇参考：区執行体制上の課題

現行の体制で対応

## ◇所管局

|      |                   |               |
|------|-------------------|---------------|
| 所管局課 | 脱炭素・GREEN×EXPO推進局 | GREEN×EXPO推進課 |
|------|-------------------|---------------|

## ◆局回答内容

|                   |               |     |          |
|-------------------|---------------|-----|----------|
| 脱炭素・GREEN×EXPO推進局 | GREEN×EXPO推進課 |     |          |
| 担当者名              | 田中、岩谷         | TEL | 671-4627 |

|         |  |
|---------|--|
| 対応の有無   | 対応しない  |
| 対応する場合  | ◇対応の内容   |
| 対応しない場合 | <p>◇課題に対する局の考え方</p> <p>パーク＆ライド駐車場について、来場者による駐車場の利用ニーズ等を確認しながら、引き続き、国際園芸博覧会協会と共に、対応を検討していきます。</p> <p>◇対応する場合の課題</p> <p>パーク＆ライド駐車場は、自家用車での来場に対して場内駐車場を補完する機能として用意されるため、必要性や使用方法など詳細に検討を進める必要があります。</p> |